

学校法人 龍澤学館 役 員 名 簿

(令和4年6月1日現在)

理事 定員7～9名 現員7名 欠員0

区 分	氏 名
理事長	龍 澤 正 美
理 事	※齋 藤 隆
理 事	※富 澤 正 一
理 事	※黒 沼 芳 朗
理 事	※阿 部 正 樹
理 事	龍 澤 尚 孝
理 事	※石 塚 恭 路

※は学外者

令和3年度
決 算 報 告 書

自 令和 3年4月1日
至 令和 4年3月31日

学校法人 龍澤学館

資金収支計算書

自 令和 3年4月1日
至 令和 4年3月31日

学校法人 龍澤学館

単位:千円

科 目	R3年度実績
納付金収入	2,332,468
寄付金補助金収入	501,452
その他の収入	2,713,685
資金収入調整勘定	△ 1,181,722
前年度繰越支払資金	3,199,399
収入の部 合 計	7,565,282
人件費・教育管理経費支出	2,871,811
その他の支出	1,475,833
資金支出調整勘定	△ 169,436
次年度支出調整勘定	3,387,074
支出の部 合 計	7,565,282

事業活動収支計算書

自 令和 3年4月1日
至 令和 4年3月31日

学校法人 龍澤学館

単位:千円

科 目	R3年度実績
教育活動収支	
納付金収入	2,332,468
寄付金補助金収入	509,799
その他の収入	448,622
教育活動収入計	3,290,889
人件費・教育管理経費支出	3,114,992
その他の支出	5,392
教育活動支出計	3,120,384
教育活動収支差額	170,505
教育活動外収支	
教育活動外収支差額	△ 6,639
特別収支	
特別収支差額	△ 161
当年度収支差額	163,705

貸借対照表

自 令和 3年4月1日
至 令和 4年3月31日

学校法人 龍澤学館

単位:千円

資 産 の 部	
科 目	R3年度
固定資産	7,370,327
有形固定資産	6,981,812
特定資産	200,000
その他の固定資産	188,515
流動資産	3,800,404
現金預金	3,387,074
その他の流動資産	413,329
資産の部合計	11,170,731
負 債 ・ 純 資 産 の 部	
科 目	R3年度
固定負債	830,544
流動負債	1,849,968
未払金	150,623
前受金	1,004,988
その他の流動負債	694,358
負債の部合計	2,680,512
基本金	11,503,817
翌年度繰越収支差額	△ 3,013,598
純資産の部合計	8,490,219
負債及び純資産の部合計	11,170,731

令和 3 年度 財産目録

令和 4 年 3 月 3 1 日 現在

学校法人 龍澤学館
単位:千円

資産の部	
区 分	金 額
基本財産	
土地・建物・備品等	7, 370, 327
運用財産	
現金・預金等	3, 800, 404
資産の部合計	11, 170, 731
負債の部	
区 分	金 額
固定負債	
借入金等	830, 544
流動負債	
未払金・前受金等	1, 849, 968
負債の部合計	2, 680, 512
差引の部 (資産総額－負債総額)	8, 490, 219

令和3年度 事業報告書

学校法人龍澤学館

目次

1	学校法人の沿革等	1
2	学校法人の組織図	3
3	設置する学校・学科等	4
4	学生・生徒数の状況	6
5	理事・監事・評議員の概要	8
6	教職員の概要	9
7	事業の概要	10

1 沿革等

[名称] 学校法人龍澤学館

[設立] 昭和28年9月17日 龍澤福美が、盛岡市鷹匠小路に進学研究会を創立。
昭和38年3月14日 学校法人 龍澤学館として、岩手県知事より認可を受ける。

[建学の精神] 独立進取 研鑽努力

[代表者] 理事長 龍澤 正美（平成6年9月就任）

[教職員数] 709名（常勤教職員 290名、非常勤教職員 419名） ※令和3年3月1日現在

[事業内容] 私立学校法人として11校を設置経営している。

[設置・経営] 法人本部 住所 盛岡市大沢川原三丁目4番1号
電話 019-622-6357 F A X 019-623-3339
ホームページアドレス <http://www.tatsuzawa.ac.jp>

盛岡中央高等学校 盛岡市みたけ（全日制課程）1学科
（通信制課程）1学科

盛岡中央高等学校附属中学校 盛岡市みたけ
幼保連携型認定こども園 月が丘幼稚園・保育園 盛岡市月が丘
盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 盛岡市中央通 10学科
盛岡外語観光&ブライダル専門学校 盛岡市大沢川原 8学科
盛岡医療福祉スポーツ専門学校 盛岡市大沢川原 10学科
専修学校盛岡中央ゼミナール 盛岡市大沢川原 1部門
盛岡公務員法律専門学校 盛岡市中央通 4学科
盛岡ペットワールド専門学校 盛岡市駅前通 5学科
盛岡看護医療大学校 盛岡市中央通 1学科
企業主導型保育所 盛岡市中央通 盛岡市大沢川原

[関連会社・法人] ※ 人数は R3.3.31 現在

(株) IBCソフトウェア（コンピュータソフト開発、機器販売、人材派遣 社員数63名）
(株) エムシーエス生涯学習センター（社会人教育、学習塾、教育ソフト販売 社員数47名）
(株) 岩手ビッグブルズ（プロバスケットボールチームの運営、スポーツに関する情報提供サービス 社員数11名）
社会福祉法人盛岡ひまわり会・緑が丘ひまわり保育園・盛南ひまわり保育園（職員数43名）

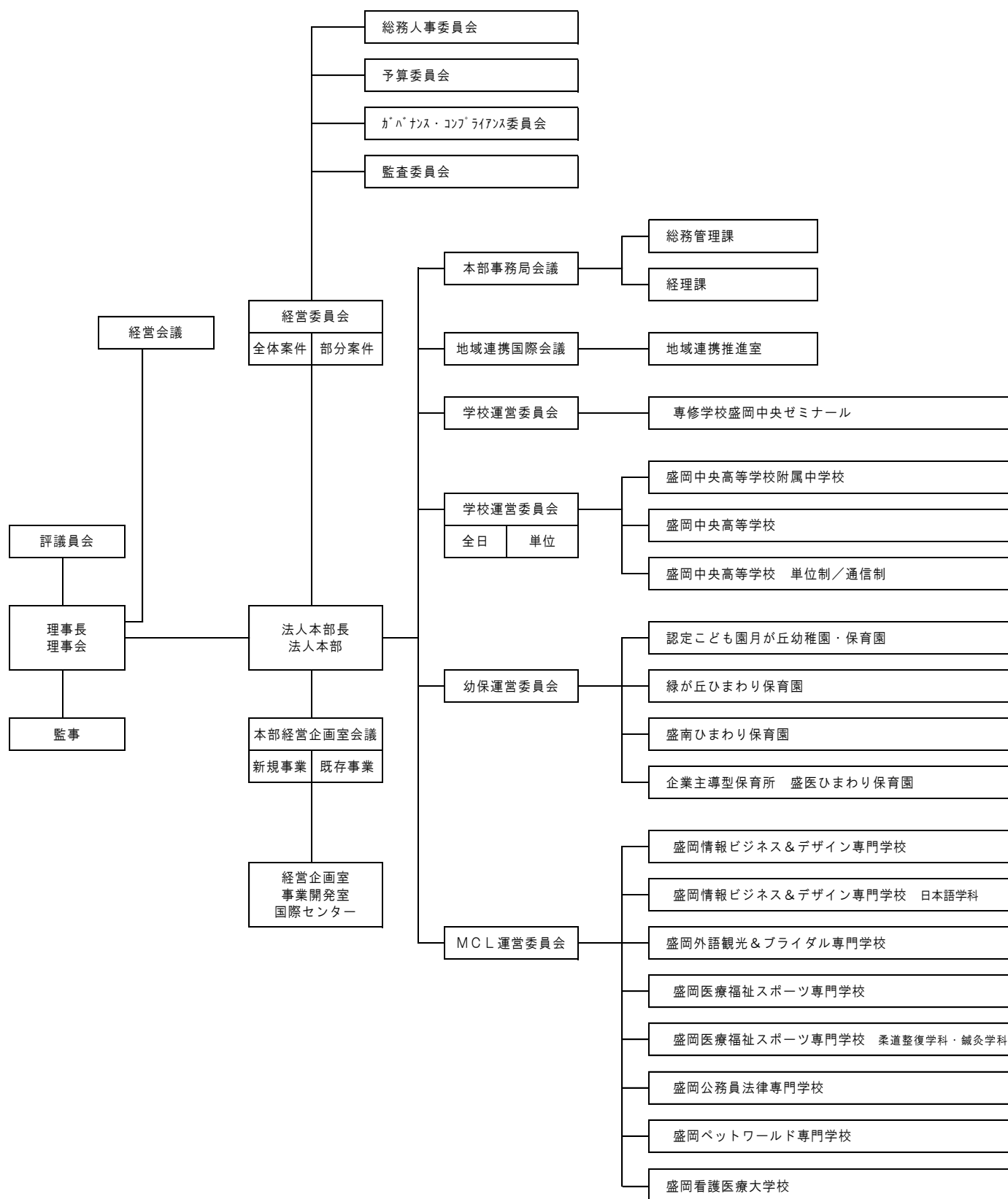
[沿革]

昭和28年 進学研究会（高校受験・大学受験進学塾）設立。
昭和33年 岩手県知事認可。龍澤予備校（大学受験部・高校受験部）設立。
昭和38年 龍澤高等学校（普通科）創設。
昭和53年 月が丘幼稚園設置、開園。
昭和59年 龍澤予備校創立30周年。新校舎完成移転。盛岡中央ゼミナールと校名改称。
昭和62年 盛岡情報ビジネス専門学校設置、開校。
平成2年 盛岡中央ゼミナールに河合塾サテライト講座開設。
平成4年 龍澤高等学校創立30周年。盛岡中央高等学校と校名改称。
平成8年 専門学校盛岡カレッジオブビジネス開校。
平成9年 盛岡医療福祉専門学校開校。
平成11年 (株) エムシーエス生涯学習センター設立。
平成15年 盛岡情報ビジネス専門学校 日本語学科開設。

- 平成 1 6 年 盛岡中央高等学校 単位制（通信制課程）開設。
平成 1 7 年 盛岡公務員法律専門学校、盛岡ペットワールド専門学校開校。
平成 1 8 年 盛岡医療福祉専門学校 柔道整復学科・鍼灸学科開設。
平成 2 2 年 緑が丘ひまわり保育園開園。
平成 2 2 年 (株) 岩手スポーツプロモーション設立。
平成 2 5 年 緑が丘ひまわり保育園が社会福祉法人に移管。
平成 2 7 年 幼保連携型認定こども園 月が丘幼稚園・保育園開園。
平成 2 8 年 盛岡看護医療大学校開校。
平成 2 9 年 社会福祉法人盛南ひまわり保育園開園。
平成 3 0 年 盛岡中央高等学校附属中学校開校。
令和 元 年 企業主導型保育所 盛医ひまわり保育園開園。
令和 2 年 盛岡情報ビジネス専門学校を盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校と校名改称。
令和 2 年 専門学校盛岡カレッジオブビジネスを盛岡外語観光&ブライダル専門学校と校名改称。
令和 2 年 盛岡医療福祉専門学校を盛岡医療福祉スポーツ専門学校と校名改称。

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

2 学校法人龍澤学館グループ 令和3年度組織図



3 設置する学校・学科等

盛岡中央高等学校【校長 千葉 研二】

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ四丁目2番1号 電話 019-641-0458 / FAX 019-641-5533
[全日制課程] 普通科 定員720名
[通信制課程] 狭域普通科 定員500名

盛岡中央高等学校附属中学校【校長 千葉 研二（兼務）】

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ四丁目2番8号 電話 019-641-0505 / FAX 019-641-5534
定員210名

幼保連携型認定こども園 月が丘幼稚園・保育園【園長 下村 啓司】

〒020-0121 岩手県盛岡市月が丘二丁目7番5号 電話 019-645-1828 / FAX 019-645-1817
[幼稚園部] 定員 221名
[保育園部] 定員 29名

盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校【校長 工藤 昌雄】

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通三丁目2番17号 電話 019-622-1500 / FAX 019-622-1028
高度情報工学科 (4年課程 男・女) 定員 80名
総合システム工学科 (3年課程 男・女) 定員 60名
情報システム科 (2年課程 男・女) 定員 80名
ネットワークセキュリティ科 (2年課程 男・女) 定員 40名
情報ビジネス科 (2年課程 男・女) 定員 80名
会計ビジネス科 (2年課程 男・女) 定員 20名
ビジネス教養科 (2年課程 男・女) 定員 20名
総合デザイン科 (3年課程 男・女) 定員 60名
デザイン科 (2年課程 男・女) 定員 160名
日本語学科進学Aコース (2年課程 男・女) 定員 60名
日本語学科進学Bコース (1.5年課程 男・女) 定員 60名
応用日本語学科 (1年課程 男・女) 定員 20名
総定員740名

盛岡外語観光&ブライダル専門学校【校長 龍澤 尚孝（兼務）】

〒020-0025 岩手県盛岡市大沢川原三丁目1番18号 電話 019-651-5001 / FAX 019-651-5015
ホテルビジネス科 (2年課程 男・女) 定員 40名
ブライダルビジネス科 (2年課程 男・女) 定員 60名
トラベルビジネス科 (2年課程 男・女) 定員 40名
ファッションショップビジネス科 (2年課程 男・女) 定員 20名
総合ビジネス科 (2年課程 男・女) 定員 20名
〃 (1年課程 男・女) 定員 5名
国際ビジネス科 (3年課程 男・女) 定員 30名
〃 (2年課程 男・女) 定員 20名
起業マネジメント科 (1年課程 男・女) 定員 10名
パティシエ科 (2年課程 男・女) 定員 30名
〃 (1年課程 男・女) 定員 5名
総定員280名

盛岡医療福祉スポーツ専門学校【校長 龍澤 正美（兼務）】

〒020-0025 岩手県盛岡市大沢川原三丁目5番18号 電話 019-624-8600 / FAX 019-624-8601

介護福祉学科	(2年課程 男・女)	定員 160名
医療事務学科	(2年課程 男・女)	定員 80名
こども福祉学科	(3年課程 男・女)	定員 60名
こども未来学科	(2年課程 男・女)	定員 100名
社会福祉学科	(3年課程 男・女)	定員 60名
心理福祉学科	(4年課程 男・女)	定員 60名
スポーツ健康学科	(2年課程 男・女)	定員 40名
歯科衛生士学科	(3年課程 男・女)	定員 150名
		小計 710名

(盛岡医療福祉スポーツ専門学校 柔道整復学科・鍼灸学科)

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通三丁目3番4号 電話 019-652-1189 / FAX 019-652-1198

柔道整復学科	(3年課程 男・女)	定員 180名
鍼灸学科	(3年課程 男・女)	定員 90名
		小計 270名

医療福祉総定員 980名

盛岡公務員法律専門学校【校長 佐々木 博（兼務）】

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通二丁目1番20号 電話 019-653-5061 / FAX 019-621-2202

公務員ビジネス科	(2年課程 男・女)	定員 160名
〃	(3年課程 男・女)	定員 30名
公務員専攻科	(1年課程 男・女)	定員 40名
公務員上級学科	(1年課程 男・女)	定員 20名
キャリア総合学科	(2年課程 男・女)	定員 40名
		総定員 290名

盛岡ペットワールド専門学校【校長 工藤 昌雄（兼務）】

〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通10番16号 電話 019-604-1151 / FAX 019-604-1156

動物看護師科	(2年課程 男・女)	定員 50名
ペット美容トリマー科	(2年課程 男・女)	定員 40名
ドッグトレーナー科	(2年課程 男・女)	定員 20名
動物飼育科	(2年課程 男・女)	定員 20名 (旧：ペットショップビジネス科)
ペットマスター科	(3年課程 男・女)	定員 45名
		総定員 175名

専修学校盛岡中央ゼミナール【校長 坂本 晋】

〒020-0025 岩手県盛岡市大沢川原三丁目4番1号 電話 019-622-6355 / FAX 019-623-1888

大学受験科（高校卒生）	定員 250名
-------------	---------

盛岡看護医療大学校【校長 齊藤 恵子】

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通三丁目3番26号 電話 019-626-5300 / FAX 019-626-5301

看護学科	(3年課程 男・女)	定員 120名
------	------------	---------

企業主導型保育所 盛医ひまわり保育園【園長 菅原 信子】

〒020-0025 岩手県盛岡市大沢川原三丁目5番20号 電話 019-601-2166 / FAX 019-601-2167

0歳児	定員 6名	
1歳児	定員 6名	
2歳児	定員 6名	総定員 18名

(令和3年5月1日現在)

4 学生・生徒数の状況(令和3年5月1日現在)

(人)

学校名	学科名	令和3年度	
		収容定員	現 員
盛岡中央高等学校	全日制課程 普通科	720	845
	通信制課程 普通科	500	475
	小 計	1220	1320
盛岡中央高等学校附属中学校	小 計	210	112
月が丘幼稚園・保育園	幼稚園部	221	151
	保育園部	29	25
	小 計	250	176
盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校	高度情報工学科	80	22
	総合システム工学科	60	54
	情報システム科	80	118
	ネットワークセキュリティ科	40	28
	情報ビジネス科	80	69
	会計ビジネス科	20	0
	ビジネス教養科	20	0
	総合デザイン科	60	17
	デザイン科	160	121
	日本語学科	140	59
	小 計	740	488
盛岡外語観光&ブライダル専門学校	ホテルビジネス科	40	29
	ブライダルビジネス科	60	58
	トラベルビジネス科	40	24
	ファッション・ショップビジネス科	20	9
	総合ビジネス科	25	14
	国際ビジネス科	50	63
	パティシエ科	35	12
	起業マネジメント科	10	0
	小 計	280	209

(人)

学校名	学科名	令和3年度	
		収容定員	現 員
盛岡医療福祉スポーツ専門学校	介護福祉学科	160	43
	こども福祉学科	60	24
	こども未来学科	100	63
	医療事務学科	80	61
	社会福祉学科	60	40
	心理福祉学科	60	38
	スポーツ健康学科	40	26
	柔道整復学科	180	156
	鍼灸学科	90	67
	歯科衛生士学科	150	23
	小 計	980	541
盛岡公務員法律専門学校	公務員専攻科	40	40
	公務員ビジネス科	190	139
	公務員上級学科	20	3
	キャリア総合学科	40	10
	小 計	290	192
盛岡ペットワールド専門学校	動物看護師科	50	48
	ペット美容トリマー科	40	33
	ドッグトレーナー科	20	16
	動物飼育科	20	17
	ペットマスター科	45	26
	小 計	175	140
専修学校盛岡中央ゼミナール	大学受験科	250	131
	小 計	250	131
盛岡看護医療大学校	看護学科	120	107
	小 計	120	107
盛医ひまわり保育園	小 計	18	5
合 計		4,533	3,421

5 理事・監事・評議員の概要

(令和4年3月31日現在)

理事 定員7～9名 現員7名 欠員0 監事 定員2名 現員2名 欠員0

区 分	氏 名	常勤・非常勤	備 考
理事長	龍澤 正美	常勤	法人理事長
理 事	齋 藤 隆	非常勤	元会社役員
理 事	富澤 正一	非常勤	元高等学校校長
理 事	黒沼 芳朗	非常勤	元会社顧問
理 事	阿部 正樹	非常勤	元会社役員
理 事	龍澤 尚孝	常勤	法人本部長
理 事	石塚 恭路	非常勤	会社役員
監 事	藤澤 克典	非常勤	司法書士
監 事	及川 邦雄	非常勤	行政書士

評議員 定員15～19名 現員17名 欠員0

区 分	氏 名	常勤・非常勤	備 考
評 議 員	龍澤 正美	常勤	法人理事長
評 議 員	山口 光昭	非常勤	会社社長
評 議 員	北田 義四郎	非常勤	会社会長
評 議 員	佐々木 博	非常勤	会社役員
評 議 員	黒沼 芳朗	非常勤	元会社顧問
評 議 員	齋 藤 隆	非常勤	元会社役員
評 議 員	龍澤 尚孝	常勤	法人本部長
評 議 員	富澤 正一	非常勤	前高等学校校長
評 議 員	遠藤 玲二	非常勤	会社社長
評 議 員	村上 貢一	非常勤	市議会議員
評 議 員	阿部 正樹	非常勤	元会社役員
評 議 員	龍澤 英宏	常勤	法人職員
評 議 員	高橋 秀実	非常勤	元法人職員
評 議 員	江刺家 永二	非常勤	元銀行支店長
評 議 員	小館 喜久雄	常勤	元銀行支店長
評 議 員	石塚 恭路	非常勤	会社役員
評 議 員	川上 圭一	非常勤	大学教員

6 教職員の概要（令和3年5月1日現在）

【専任教員】

(人)

	校長	副校長	教頭 副教頭	教諭	助教諭	養護教諭	講師	計
盛岡中央高等学校 全日制課程	1	0	5	26	3	1	20	56
通信制課程	(兼務)	1	1	5	0	-	7	14
盛岡中央高等学校附属中学校	(兼務)	1	1	6	0	1	4	13
合 計	1	2	7	37	3	2	31	83

	園長	副園長	主任保育教諭	保育教諭	計
月が丘幼稚園・保育園	1	2	0	17	20
企業主導型保育所 盛医ひまわり保育園	1	0	0	3	4
合 計	2	2	0	20	24

	校長	副校長/校長代理	教員	講師	計
盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校	1	1	14	5	21
盛岡外語観光&ブライダル専門学校	(兼務)	1	3	5	9
盛岡医療福祉スポーツ専門学校	(兼務)	1	12	28	41
盛岡公務員法律専門学校	(兼務)	0	10	0	10
盛岡ペットワールド専門学校	(兼務)	1	2	4	7
盛岡看護医療大学校	(兼務)	-	5	0	5
専修学校盛岡中央ゼミナール	1	0	3	4	8
合 計	2	4	49	46	101

【専任職員】

(人)

	副校長	事務職員	実習助手	看護師	栄養士	調理師	運転手	計
法人本部事務局	-	20	-	-	-	-	-	20
盛岡中央高等学校 全日制課程	-	4	2	-	-	-	-	6
通信制課程	-	3	-	-	-	-	-	3
盛岡中央高等学校附属中学校	-	1	0	-	-	-	-	1
月が丘幼稚園・保育園	-	1	0	1	1	1	1	5
企業主導型保育所 盛医ひまわり保育園	-	1	-	-	-	1	-	2
盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校	-	5	0	-	-	-	-	5
盛岡外語観光&ブライダル専門学校	-	2	1	-	-	-	-	3
盛岡医療福祉スポーツ専門学校	-	14	1	-	-	-	-	15
盛岡公務員法律専門学校	-	5	-	-	-	-	-	5
盛岡ペットワールド専門学校	-	3	0	-	-	-	-	3
盛岡看護医療大学校	1	3	1	-	-	-	-	5
専修学校盛岡中央ゼミナール	-	3	-	-	-	-	-	3
専任職員合計	1	65	5	1	1	2	1	76

7 事業の概要

1 概況

少子化、県外流出の進行により、岩手県の人口は、年間 1 万人のペースで減少しており、地域の状況は厳しさを増すばかりである。これらに起因する課題を解決し、発展に導く担い手を育成することが、龍澤学館の大きな目標である。社会の変化に対応して求められる人材を送り出すため、当学館は、認定こども園、中学校、高校、予備校、そして専門学校 6 校を運営してきた。また、教育活動にとどまらず、地域の担い手として、持続可能な発展に積極的に関与するため、様々な活動を行ってきた。

2 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

(1) 当学館におけるコロナ影響

令和 3 年度は、前年に引き続き、コロナ感染拡大による影響を受けてきた。学級閉鎖や、休校、休園、講座や研修、行事のとりやめなどがあり、また、日本語学科では入国者がゼロとなった。対面や、県外での募集活動が難しかったこともあり、専門学校においては、令和 4 年 4 月の入学者数に影響が出た。

盛岡中央高校の国際教育フォーラムについては、令和 2 年度は中止としたが、当年度は新たな試みとして海外姉妹校とオンラインでつなぎ、開催した。

(2) 専門学校における医療系学科の統合

受験生にとっての選びやすさ、同じ厚生労働省管轄であることによる類似事務の効率化、広報活動の一元化などをねらいとして、盛岡医療福祉スポーツ専門学校の柔道整復学科、鍼灸学科、歯科衛生士学科を、盛岡看護医療大学校に統合することを決定し、そのための諸活動を行ってきた。令和 4 年 4 月 1 日にて統合となり、盛岡看護医療大学校は、看護学科を含め、新たに 4 学科体制となった。

(3) 釜石市との連携

東日本大震災以来、釜石市と龍澤学館は、復興に向けた連携を継続してきたが、それをさらに発展させ、地方創生に寄与するため、専門学校の開校にむけた協定を新たに締結した。令和 5 年 10 月に日本語学科、令和 6 年 4 月に理学療法士学科を開講するべく、釜石市との協議や準備を継続中である。

(4) 盛岡中央高校

募集活動においては、Web 出願を導入し、受験生や中学教員の利便性向上を図った。また、希望者の期待に応えるため総合 B コースを復活した。

教育においては、従来からの一人一台 iPad を継続し、電子黒板を増設するなど、IT 教育にさらに力を入れた。国公立大合格者は、東大など難関大を含み 78 名と、昨年 56 名に比べ増加した。

(5) きたぎんニュービジネスコンテストへの協力

(株) 北日本銀行様の、コロナ禍における新たなビジネスモデルを検討している地元企業や、起業を考えている方に対する支援を通じて地方活性化を図る、との趣旨に賛同し、ビジネスコンテストへの協力を行なった。コンテストにおいては、専門家の指導も受けることができ、レベルの高い提案や、画期的なアイデアが掘り起こされた。当学館の専門学校の学生たちも挑戦したが、最終選考に残ることはできなかった。

独立監査人の監査報告書

令和4年6月25日

学校法人龍澤学館
理事会 御中

公認会計士 上村幸雄事務所
東京都中央区
公認会計士 上村 幸雄



監査意見

私たちは、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に基づく監査報告を行うため、昭和53年10月13日付け岩手県告示第1285号に基づき、学校法人龍澤学館の令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の計算書類、すなわち、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む。）、事業活動収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）、収益事業に係る貸借対照表及び損益計算書について監査を行った。

私たちは、上記の計算書類が、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して、学校法人龍澤学館の令和4年3月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、学校法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続法人の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続法人に関する事項を記載する必要があると判断した場合には、当該事項を記載する。

監事の責任は、学校法人の財務報告プロセスの整備及び運用における理事の業務執行の状況を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続法人を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続法人の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続法人の前提に関する注記がなされている場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、学校法人は継続法人として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類の表示、構成及び内容、並びに計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

学校法人と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上